

2024年3月11日
SCSK株式会社

SCSK、「健康経営銘柄」に10年連続で選定 ～「健康経営優良法人2024(ホワイト500)」にも8年連続で認定～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、社員の健康管理を経営的な視点から考え戦略的に取り組んでいる企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に、10年連続で選定されたことをお知らせいたします。

なお、第1回目から10年連続で選定された企業は、回答企業3,520社のうち1社(SCSK)のみです。あわせて、経済産業省と日本健康会議が共同で進める「健康経営優良法人2024(大規模法人部門、ホワイト500)」にも8年連続で認定されました。



1. 「健康経営銘柄」と「健康経営優良法人2024(ホワイト500)」について

経済産業省が東京証券取引所と共同で、東京証券取引所の全上場会社の中から「健康経営」に優れた企業を選定し、第10回目となる2024年の健康経営銘柄には、27業種53社が選定されました。SCSKは、情報・通信業での選定となります。「健康経営銘柄」の選定にあたっては、①経営理念・方針、②組織体制、③制度・施策実行、④評価・改善、⑤法令遵守・リスクマネジメントという観点に加え、財務面でのパフォーマンスも評価されています。

また、健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや、日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。大規模法人部門の上位500社が「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定されます。

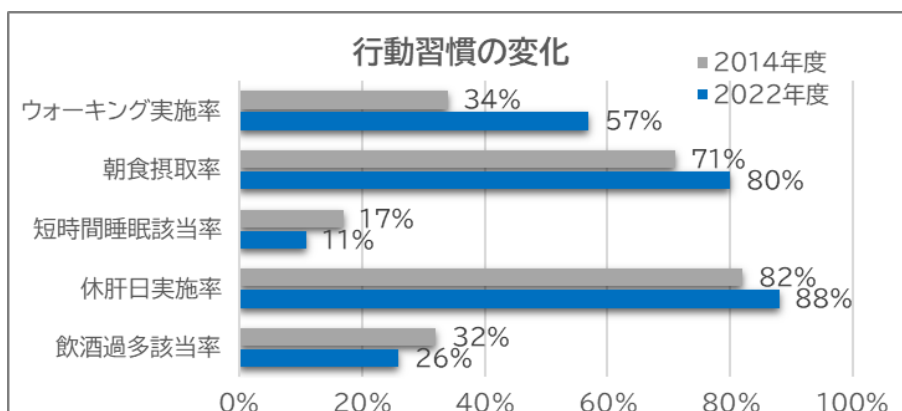
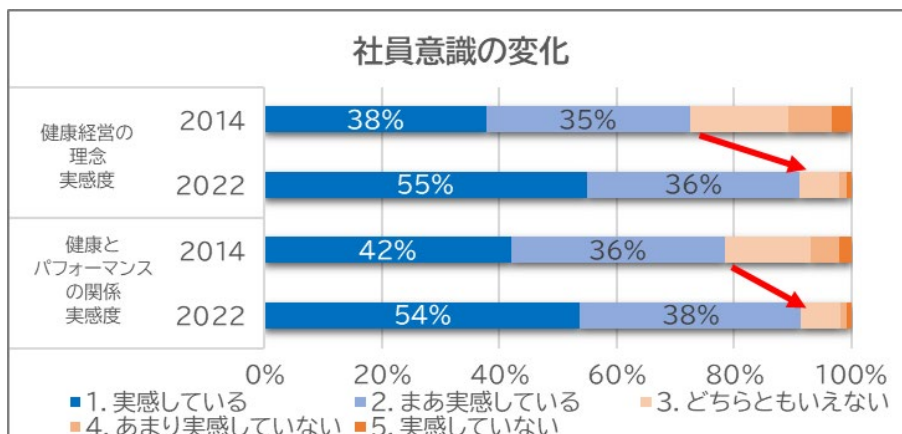
2. SCSKの取り組み

SCSKは「夢ある未来を、共に創る」を経営理念とし、これを実現する約束の一つ目に「人を大切にします。」を掲げ、さまざまな取り組みを進めています。そして取り組みの大前提が「社員の健康」であり、健康こそが全ての礎である旨を「健康経営の理念」として就業規則にもうたっています。

SCSKの健康経営は「健康リテラシー」「健康増進」「健康管理」「安心感・リスク対応」の4つの施策を中心に、健康保険組合とも連携して総合的な健康施策に取り組んでいます。役職員の99%が参加する「健康わくわくマイレージ[※]」を基本施策として継続しながら、各施策は毎年実施するアンケートに基づき効果測定を行い、より実効性の高い内容に見直しています。継続的な健康経営の取り組みが企業文化として根付き、社員の健康意識の向

上と行動変容が着実に進んできたことなどが評価され、10年連続の選定となりました。

※ <https://www.scsk.jp/corp/csr/professionals/health/measure.html#wakuwaku>



また、今期新たに設置したD&I・Well-Being推進部を中心に、健康経営から Well-Being 経営への深化に取り組んでいます。

今後も、情報・通信業界をはじめ、日本の産業界全体へこれらの取り組みを広めていくことで、働く人々の健康寿命の延伸を図り、日本の明るい未来づくりに貢献していきたいと考えています。

関連情報

経済産業省ニュースリリース:

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311003/20240311003.html>

東京証券取引所ニュースリリース:

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/1120/20240311-01.html>

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150

※ 健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です